



ピエクレックス × アドベンチャーワールド 「廃棄物ゼロパーク」構想 ピエクレックスカンファレンスで発表 第一弾のサステナブルなコラボグッズを発売



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は株式会社村田製作所の完全子会社である株式会社ピエクレックス（本社：滋賀県野洲市、代表取締役社長：玉倉 大次 様）と、2025年2月12日開催の「第1回ピエクレックスカンファレンス」（@時事通信ホール）において、「廃棄物ゼロパーク」構想を発表しました。

この構想は、ピエクレックスが主導する循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクト）を活用し、自然と資源が循環する持続可能なテーマパークの実現を目指すものです。廃棄物を出さず、資源を最大限に活用する循環型システムを確立し、次世代の環境負荷を最小限に抑えたテーマパークモデルを創造していきます。

■第1回ピエクレックスカンファレンス 「廃棄物ゼロパーク」構想の発表

「第1回ピエクレックスカンファレンス」会場には、環境・繊維産業関係者、報道陣、サステナブル経営に関心を持つ企業や団体など、多くの参加者が集まりました。アドベンチャーワールド サステナブルSmileアンバサダー 平原 依文 様と株式会社ピエクレックス 代表取締役社長 玉倉 大次 様とP-FACTSの技術を活用した「廃棄物ゼロパーク」構想についての発表とディスカッションを行いました。

アーカイブ動画はこちらからご覧いただけます。

<https://youtu.be/ZiJL5nUuCKw>

第1回ピエクレックスカンファレンスの様子▶





■P-FACTSを活用した「廃棄物ゼロパーク」構想の概要

本プロジェクトでは、以下の3つの柱を中心に、衣類の完全循環型リサイクルシステムを構築していきます。

（１）廃棄物の堆肥化と資源循環

- ・パーク内で発生する廃棄物（動物の排泄物・飲食店の食べ残しなど）を回収し、アドベンチャーワールドの既存の堆肥化システムを利用し、P-FACTSの循環システムを共同開発。堆肥をパーク内外の農場へ提供し、農産物の生産を支援。
- ・パーク内のレストランなどで、環境負荷を抑えた農産物を提供し、循環型のフードシステムを確立。

（２）サステナブルな繊維製品の開発と活用

- ・ピエクレックス繊維を使用したオリジナルグッズ・イベントグッズ・スタッフコスチュームを開発。
- ・パーク内のショップやオンラインで販売し、ゲストが循環型パークの仕組みに参加可能に。

（３）ゲスト参加型の回収・リサイクルシステム

パークおよび全国に回収BOXを設置し、ゲストが使い終えたピエクレックス繊維を使用した製品を回収。

本プロジェクトを通じて、ピエクレックスとアドベンチャーワールドは、環境負荷の少ない持続可能なテーマパークの在り方を模索し、新たな価値を創造していきます。今後の展開については、随時発表してまいります。引き続きご注目ください。

■サステナブルなコラボグッズを発売

「廃棄物ゼロパーク」実現の第一弾として、ジャイアントパンダを始めとした、動物たちをモチーフにしたグッズを展開します。これらの製品には、P-FACTS対応のピエクレックス繊維素材を採用し、資源循環型のものづくりを促進しています。

①HAPPY PANDA 30th バスタオル	4,800円（税込）
②ハッピーパンダ刺繍ハンドタオル	1,400円（税込）
③ハッピーパンダ刺繍フェイスタオル	2,400円（税込）
④イルカマグちゃん	4,900円（税込）

取扱店舗：・アドベンチャーワールド パーク内ギフトショップ

・アドベンチャーワールド公式オンラインショップ

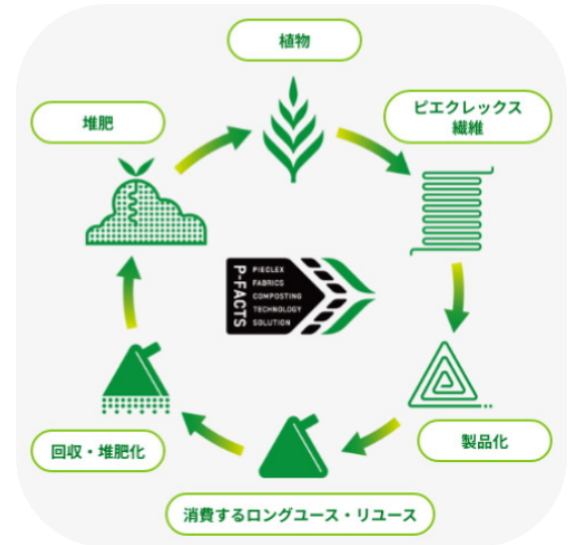
※発売日については、アドベンチャーワールド公式HPなどでお知らせいたします。





■「P-FACTS」（ピーファクツ）について

「P-FACTS」（ピーファクツ：PIECLEX FABrics Composting Technology Solution）は、ピエクレックス社が植物由来のポリ乳酸素材「電気の繊維」ピエクレックスを使用したアパレル製品や繊維製品を回収し、堆肥化までを一貫して行う循環インフラです。多くのパートナー企業、自治体、福祉施設、学校法人などのステークホルダーと連携し、既に運用が始まっています。この循環インフラは、地域で使用された製品を地域で再利用する「地着地消地循」の考えに基づき、消費者が簡単に参加できる持続可能なファッション社会の実現を目指しています。「P-FACTS」に対応する製品には、「堆肥化し新しい植物を育む」ことを保証するP-FACTS認証マーク(※①)が付与されており、環境にやさしい選択肢を提供しています。



※① P-FACTS 認証マーク

■大地を育み未来を紡ぐ「電気の繊維」ピエクレックスについて

「電気の繊維」ピエクレックスは、村田製作所の圧電技術「でんき」と帝人フロンティアの合成繊維技術「せんい」の融合によって誕生した新素材です。人の動きにより繊維が動くと微弱な電気を発生させ、抗菌効果(※②)を発揮します。さらに、ピエクレックスはトウモロコシやサトウキビなど植物由来のバイオプラスチックであるポリ乳酸を原料とし、微生物によって分解される生分解性(※③)を持っています。

また、私たちが用意している循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクツ）による回収により、自然環境にやさしい循環が可能です。これにより、着用するだけでテクノロジー体感と環境貢献を両立させることができます。

※② 抗菌効果とは、菌の増殖を抑える効果のことです。使用状況により効果は変わります。

※③ 生分解性とは、一定の条件下で水とCO2に分解される性質を指します。国際規格であるISO 14855-1（JIS K 6953-1）規格に準拠しています

■株式会社ピエクレックスについて ピエクレックスHP：<https://pieclex.com/>

株式会社ピエクレックスは、イノベーションを通じて世界に貢献する村田製作所の100%子会社として、企業ビジョン「でんき（電気）のせんい（繊維）」で世界を変える」を掲げ、電気の繊維「ピエクレックス」を通じた革新を推進しています。当社は、村田製作所と帝人フロンティアの共同出資によって設立され、両社の強みを融合させた新素材「ピエクレックス」を開発しました。ピエクレックスは革新性ととも環境へのやさしさを兼ね備えており、アパレル、ヘルスケア、一般消費財、産業分野など、幅広い用途に応用可能です。

現在、ピエクレックスは多くの繊維関連企業と協力し、持続可能な社会の実現に向け、循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクツ）の社会実装に取り組んでいます。P-FACTS認証の製品を「着るだけ、使うだけ」で、地球にも人にもやさしい未来を実現するために、今後も新たな価値を創造し続け、社会に貢献してまいります。